

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

税込方式を採用しています。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

基本財産の有価証券の評価は、決算日の市場価格に基づく時価法を採用しています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】				
投資有価証券	320,310,000	0	12,754,000	307,556,000
普通預金	0	10,000,000	0	10,000,000
小 計	320,310,000	10,000,000	12,754,000	317,556,000
【特定資産】				
公益事業活動資産(定期預金)	4,130,000	8,260,000	8,260,000	4,130,000
鑑賞会事業活動資金(定期預金)	10,000,000	20,000,000	20,000,000	10,000,000
小 計	14,130,000	8,260,000	8,260,000	14,130,000
合 計	334,440,000	318,260,000	321,014,000	331,686,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に 対応する額
【基本財産】				
投資有価証券	307,556,000	307,360,000	196,000	0
普通預金	10,000,000	10,000,000	0	0
小 計	317,556,000	317,360,000	196,000	0
【特定資産】				
公益事業活動資産(定期預金)	4,130,000	0	4,130,000	0
鑑賞会事業活動資金(定期預金)	10,000,000	10,000,000	0	0
小 計	14,130,000	10,000,000	4,130,000	0
合 計	331,686,000	327,360,000	4,326,000	0